

愛知県豊橋市幸小学校^{みわき}・

小野浩史校長

今回は、「目的と内容」を意識する視点についてです。

学習新聞を作る目的を決めます。例えば、「学習や行事のまとめ」「学年や学校全体への発信」「他学年



学習新聞をレベルアップ④

へのプレゼント情報」のほか、「学習の経過や中間報告」「地域への働きかけ」など目的もいろいろありますね。
学習したり活動したりす

目的を決めて内容練る

る前に、まず目的を決めてそれに沿った内容を考えていった方が、よい学習新聞になりますし、学習そのものも深まります。例として、修学旅行をテーマにした学習新聞を作ることを考えてみましょう。

「社会科学習のまとめ」を目的にするなら、「見学場所の歴史的価値」「実際に見学した感想」「見学場所に関わる歴史上の人物」「見学地の伝統や文化」といった内容が浮かびます。

一方、「五年生へのプレゼント」を目的に作るなら、「見学場所の見どころ」「お薦めの土産」「車中や旅館でのマナー」といった内容はどうでしょう。

このように、何を目的とした学習新聞なのかを最初に決めることが大切です。